

竹田医師会病院設立理念

竹田医師会病院は、竹田直入地域における中核病院として他の病院、診療所と連携し、住民に良質の医療を提供することによって、住民の健康保持、福祉の向上に寄与することを使命とする。

(昭和43年6月11日)

基本理念

地域医療

安全で質の高い医療を提供し、地域から愛される病院を目指します。

災害救急医療

救急告示病院、災害拠点病院として機能向上に努め、地域に信頼される病院を目指します。

連携医療

かかりつけ医をはじめとした医療機関、介護・福祉施設、行政等の関係機関との連携を深め、地域と共に歩む病院を目指します。

基本方針

- 医師会立病院として圏域の住民及び医療機関に信頼される良質な医療を提供する。
- 開放型病院、共同利用施設として機能の維持向上に努める。
- 救急告示病院として一次・二次救急医療に最大限対応すべく機能の維持向上に努める。
- 災害拠点病院として機能の維持向上に努める。
- 大分大学医学部をはじめとした教育機関との連携強化に努め、医療従事者の研究・研修施設として圏域の医療水準の向上に貢献する。
- 医師会に属する医療機関並びに高次医療機関、行政や消防などの関係機関との連携強化に努める。
- 医師、看護師を中心に職員数の確保に努め、職員の負担軽減や業務の効率化のための最新かつ高度な医療設備、資機材の拡充や電子化等の取り組みを促進し、永続的に安定した医療を提供できる体制の構築に努める。



平成26年11月1日